

松本地域公共交通計画（案）に対するパブリックコメント等の結果について

1 実施日

- (1) パブリックコメント  
令和3年6月18日（金）から7月19日（月）まで
- (2) 建設環境委員協議会  
令和3年6月17日（木）
- (3) 総合交通戦略ワークショップ  
令和3年7月9日（金）

2 意見の結果と対応区分

区分	パブリック コメント	建設環境 委員協議会	総合交通戦略 ワークショップ	計
ア 趣旨同一の意見	—	—	5件	5件
イ 参考とする意見	7件	1件	4件	12件
ウ 対応が困難な意見	—	—	1件	1件
エ その他	2件	2件	1件	5件
合計	9件	3件	11件	23件

3 意見等の概要及び対応方針

(1) パブリックコメント

No	項目	意見等の概要	対応方針
1	第5章 松本地域における地域公共交通に対する基本方針 1 本計画における地域公共交通のあり方、再整備・維持に関する方向性	松本駅からの乗り継ぎが、市外者にも分かりやすいように、バス乗り場をお城口広場につくることを望む。	【イ 参考とする意見】 今後進める交通体系の見直しの中で参考とします。
2	第6章 目標を達成するために行う事業及び実施主体 2 運行事業の詳細	1日乗車券について、購入する時間を考慮し、24時間単位の乗車券にしたらどうか。	【イ 参考とする意見】 利用方法を含め、今後の参考とします。
3	第6章 目標を達成するために行う事業及び実施主体 2 運行事業の詳細	タウンスニーカー1日乗車券でマップ掲載の店舗等でサービスが受けられるなどの事業も実施したらどうか。	【イ 参考とする意見】 地域店舗、施設とのタイアップ等、今後の参考とします。
4	第6章 目標を達成するために行う事業及び実施主体 2 運行事業の詳細	バス停を地域の宝と考え、バス停の位置を含めて住民が自ら考えられるような制度、資金支援等を設けたらど	【イ 参考とする意見】 地域活動と連携し、公共交通利用促進事業の補助金を活用するなど、地域に根付いた公共交通と

		うか。 位置の変更や改良により、誰もが気軽にバスを使えるようになれば良いと願う。	なるよう取り組みます。
5	概要版 6 目標を達成するために行う事業	タウンスニーカー西コースについて、双方向運行など、検討していただきたい。	【イ 参考とする意見】 交通体系の見直しで参考とします。
6	第6章 目標を達成するために行う事業及び実施主体 2 運行事業の詳細	公共交通の利用経験が少ない高校生、大学生へのマナー教室を実施してはどうか。	【イ 参考とする意見】 中学生を対象としたモビリティマネジメントにおいて充実を図ります。
7	第6章 目標を達成するために行う事業及び実施主体 2 運行事業の詳細	回数券や1日乗車券を購入できる場所が限られているため、多くの場所で購入できるようにしてほしい。	【イ 参考とする意見】 利用者の利便性向上のため、購入しやすい場所で販売できるよう検討します。
8	第7章 計画の推進体制と達成状況の評価・検証 2 松本市地域公共交通協議会の体制	公共交通の検討体制で山形村部会とあるが、村民の意見反映を今後どのようにするのか。	【エ その他】 本計画内においては、山形村における地域公共交通の検討会議として松本市地域公共交通協議会山形村部会を設置します。
9	第6章 目標を達成するために行う事業及び実施主体 2 運行事業の詳細	山形村福祉バスは道路運送法に基づいた運行にすべきではないか。	【エ その他】 山形村営福祉バスについては、山形村において検討します。

(2) 建設環境委員協議会

No	項目	意見等の概要	対応方針
1	第5章 松本地域における地域公共交通に対する基本方針 2 松本地域における地域公共交通再整備の方針	少量移送サービスについて、今後の具体的な計画はあるのか。	【エ その他】 各地区の課題を洗い出し、その地区の特性に合った交通体系の在り方を検討していく必要があると考えています。
2	第5章 松本地域における地域公共交通に対する基本方針 2 松本地域における地域公共交通再整備の方針	現状の地域主導型公共交通事業にプラスして少量移送サービスを行った場合に補助金の増額は見込めるのか。	【イ 参考とする意見】 全市的な傾向を見ながら、効率性も含めた運行形態の見直しや、対象額等についても検証しますが、現状の上限額850万円を基本に検討します。

3	第5章 松本地域における地域公共交通に対する基本方針 3 目標値の設定	公的負担額に関する目標について、山形村と朝日村の負担額の違いと、今後の負担割合の比率はどうなるのか。	【エ その他】 現状値は各自治体において公費負担する額としており、朝日村は路線が多いことから負担額が多くなっています。今後は、各自治体の方向性に沿った運行制度について整理していきます。
---	--	--	---

(3) 総合交通戦略ワークショップ

No	意見等の概要	対応方針
1	バスの行先表示について、来街者にも分かりやすい表示にした方がよい。	【イ 参考とする意見】 今後、進める交通体系の見直しと併せて検討します。
2	運賃を支払いする時に、おつりが出ない料金設定が良い。 (190円を200円になど)	【ア 趣旨同一の意見】 今後の運行制度設計の中で、最適な路線・区間別の運賃を検討します。
3	ICカード(キャッシュレス化)の導入を進めてほしい。	【ア 趣旨同一の意見】 将来を見据えたデジタル化の実施を検討します。
4	もっと路線や便数を増やしてほしい。	【イ 参考とする意見】 今後の路線再編を進める上で、その可能性を検討します。
5	小型EVバスを導入し、既存のバスでは運行できない地区まで対応したらどうか。	【ア 趣旨同一の意見】 今後の運行制度設計及び路線再編を進める中で、ラストワンマイルの仕組みを検討します。
6	バス専用レーンを設置したらどうか。	【ウ 対応が困難な意見】 道路構造上の制約等もあり、設置については、慎重な検討が必要と考えます。
7	車両のラッピング等を工夫して乗りたくなるバスの運行をしたらどうか。	【ア 趣旨同一の意見】 市民が路線バスに親しみを持てるようなデザイン等の車両の導入を進めます。
8	屋根やベンチを設置するなどのバス待ち環境の整備を進めてほしい。	【ア 趣旨同一の意見】 待ち環境を高めるための整備として、上屋付のハイスペックバス停やベンチの整備を進めます。
9	回数券や1日乗車券を購入できる場所が限られているため、多くの場所で購入できるようにしてほしい。	【イ 参考とする意見】 利用者の利便性向上のため、購入しやすい場所で販売できるよう検討します。

10	1日乗車券について、購入する時間を考慮し、24時間単位の乗車券にしたらどうか。	<b>【イ 参考とする意見】</b> 利用方法を含め、今後の参考とします。
11	バスの位置情報が分かると便利だと思う。	<b>【オ その他】</b> 県主体で整備された信州ナビのバスロケーションシステムにより、バスの位置情報の提供サービスが行われていますが、更に広く周知し利用者の利便性向上に繋がります。